



栃木第五小学校

栃五小学校だより

「ありがとう」

～ありがとうと言える人 ありがとうと言われる人になろう～
(本校キャッチフレーズ)

令和7年11月号

発行日 令和7年11月6日

文責 木村 信孝(校長)



澄みきった秋空の下

今年は体育発表会から名前を戻して

『運動会』を開催しました！

10月29日(水)の朝は、今年度の一番の冷え込みでした。ただし、その分空気が澄んでいて、太平山もいつも以上にくっきり見える爽やかな秋晴れの天気です。午前8時30分…多くの保護者や地域の方に見守られていよいよ子どもたちが待ちに待った『運動会』が始まります！

振り返れば、令和から始まったコロナ禍により学校から運動会が消え、何年か後に復活するものはじめは学年ごとの開催になり、少し前からようやく全校生が揃って行うようになりました。ただ本校においては、その名前を体育発表会として行ってきました。ちなみに『運動会』という言葉が日本で最初に使ったのは、明治16年(1882年)当時の東京大学だそうです。それから100年以上、この国の多くの学校や社会でこの『運動会』という名前は、‘楽しいかった思い出の1ページ’としてたくさんの人々の心に残ってきました。そこで、やることはほとんど同じであっても、私はこの昔ながらの、世代を超えても話が通じる『運動会』という名前に、今回こだわらせていただきました。

さて、本校の子どもたちは、最初の開会式からとても立派な態度でした。きれいな整列の姿に大きなあいさつや返事の声と堂々としていました。応援合戦や各種目でのがんばりもこれまでの練習を十分発揮できました。その中でも特にダンス(表現)は各々趣向を凝らしたとても素敵なものばかりで、見ている側も大いに楽しめました。ちなみに市内の多くの学校が在籍児童数の減少への配慮で、2つ学年での合同ダンスを発表するケースが増えています。本校は各学年プラス高学年の‘よさこい’で計7つのダンスが披露されます。おかげでとても見応えがありました。

児童のきちんとした態度と運営を務めた職員や6年生児童の尽力、保護者の方々のマナーをよさにより、予定時刻通りに全種目が修了しました。閉会式での校長からの講評では、児童と保護者の皆さん、更に最上学年として運動会を支えてくれた6年生への「感謝」と「感動」を伝えずにはいられませんでした。開会式で掲げた「‘幸せな運動会’を目指しましょう！」という私の願いは、児童・保護者・職員等の皆さんのおかげで実現し、誰もが幸せな気持ちになってくれたと思います。本当に心から感謝いたします。ありがとうございました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



5・6年生

ダンス(表現)
豪華7本立て

子どもたちの笑顔がいっぱい「PTA お楽しみ会」

10月18日（土）には、毎年恒例の「PTA お楽しみ会」が本校体育館にて盛大に催されました。

子どもたちが楽しく休日を過ごせるようにと、PTA 本部役員さんを中心に、学年委員さんや保護者のボランティアさんが運営したこの会では、たくさんの遊びのコーナーが設けられていました。なお、今回初登場のキックターゲットは、現在大人気のプロサッカーチーム「TOCHIGI CITY」さんのご協力で実現できました。ありがとうございました。

また今年度は、学校の教職員もスタッフとして大勢参加させていただき、子どもたちや保護者の方と楽しい時間を過ごさせていただきました。

五小クイズ



くじ引き



キックターゲット



射 的



ガラポン



輪投げ



スーパーボールすくい



メダカすくい



お知らせ

Q-Uテスト（2回目）について

Q-Uテストとは、一般的に「楽しい学校生活を送るためのアンケート」といわれる学校生活意欲と学級満足度の2つの観点で設問が構成された心理テストのことを指します。

そして、このテストを実施することにより、個々の児童の心理や友人関係、学級としての特徴等が把握できるとされ、本校ではこれまで年2回実施しておりました。

ただしアンケート調査という性質上、その結果全てで指導を行うことはできないため、担任による日頃の観察や対話を大切にしています。1回あたりの費用（350円）がかかることから鑑み、今年度は2回目を行う必要がないと判断させていただきました。

年度途中でのお知らせになってしまったこと誠に申し訳ありません。保護者の皆様にはどうぞご理解をいただければ幸いです。